

団塊の世代がすべて後期高齢者となる 2025 年を控え、「住民が、住み慣れた地域で生活しながら、状態に応じた適切で必要な医療を受けられる」よう、5 疾病 5 事業及び在宅医療等に関する医療提供体制の構築を目的として、第 7 次となる兵庫県保健医療計画を 2018 年 4 月に策定した。

保健医療計画の概要

1 保健医療計画の基本方針

- ①医療と介護の一体化・連携
- ②医療・介護人材の総合的確保と質の向上
- ③良質で効率的な医療提供体制の確立（機能分化と連携）

2 計画期間

2018 年 4 月～2024 年 3 月（6 年間）
在宅医療等を中心に 3 年後に中間見直し予定

3 医療圏域の見直し

① 2 次保健医療圏域の統合

地域医療構想の実現にむけ、圏域を超えた連携を図る必要があることから、阪神南と阪神北を阪神圏域に、中播磨と西播磨を播磨姫路圏域に統合する。

② 準保健医療圏域の設定（詳細エリアは圏域版で策定）

2 次圏域内で、中核病院等を中心に一定の医療圏を構成し、医療資源の地域偏在がさらに進まないよう特に配慮が必要な区域を「準保健医療圏域（準圏域）」として設定する。

③ 疾病・事業ごとの圏域設定

地域包括ケアシステムの推進などを踏まえ、新たに、在宅医療圏域を郡市区単位に 40 圏域設定するなど、疾病・事業毎の状況に応じた柔軟な圏域設定を行った。

4 保健医療計画の記載項目

【第 1 部】計画の基本的事項（保健医療圏域、基準病床数等）
【第 2 部】保健医療提供体制の基盤整備（保健医療施設、保健医療従事者等）
【第 3 部】地域医療構想（将来の医療需要と必要病床数、施策と推進体制等）
【第 4 部】5 疾病 5 事業及び在宅医療の医療連携体制の構築
救急医療、小児医療、災害医療、周産期医療、へき地医療、がん対策、脳卒中对策、心血管疾患対策、糖尿病対策、精神疾患対策、在宅医療
【第 5 部】保健・医療・福祉の総合的取組の推進
結核・感染症対策、難病対策、歯科保健医療、薬事等
【第 6 部】計画の推進と進行管理

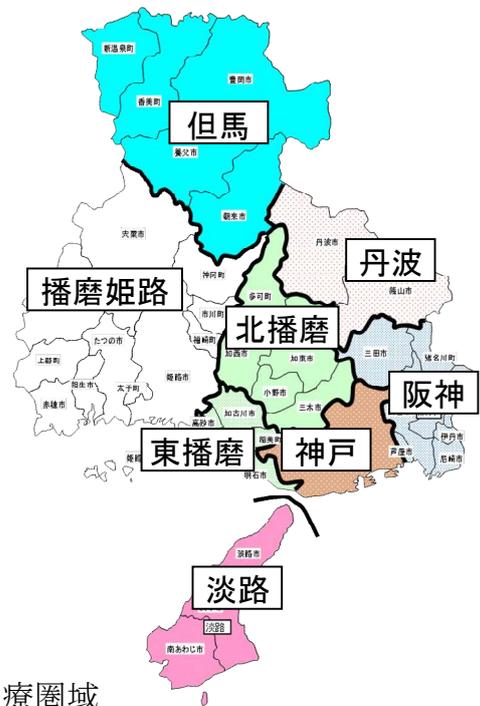
5 保健医療計画（圏域版）の策定（2019 年 3 月）

新たな 2 次保健医療圏域毎に、①重点推進方策、②地域医療構想の取組、③必要に応じた準圏域の設定、④準圏域における中核病院等の医療機能の役割分担や連携強化の取組みなどを保健医療計画（圏域版）として策定し、地域の実情に応じた各圏域の取組みを推進する。

策定スケジュール

2018 年 6～10 月頃	各圏域で保健医療計画（圏域版）素案の検討、
2018 年 11 月	医療審議会保健医療計画部会で素案の検討
2018 年 12～1 月	パブリックコメント実施
2019 年 3 月	医療審議会答申・保健医療計画（圏域版）の策定

2 次保健医療圏域図



(参考) 各圏域の医療資源の状況

2025 必要病床数と 2017 病床機能報告を比べると全圏域で回復期病床は不足 (全県で 9,541 床不足) また、全圏域において、訪問診療の増加が必要 (111%~174%)

圏域 (面積、人口、医師数)	病床数		2025必要病床数と2017病床機能報告					訪問診療見込み		
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	病床数計			
神戸 面積 557.02㎡ 人口 153.5万人 10万人あたり 医師数:321.9人	基準 病床数	15,600	2025 必要病床数	2,074	5,910	5,032	2,631	15,647	2017推計	13,237
	既存 病床数	15,547	2017 病床報告数	2,141	7,631	2,105	2,904	14,781	2025見込	17,413
	差引 △:不足	△53	差引△:不足 整数:過剰	67	1,721	△2,927	273	△866	今後増加	4,176 132%
									2017推計	13,708
阪神 面積 650.04㎡ 人口 175.6万人 10万人あたり 医師数:254.4人	基準 病床数	15,697	2025 必要病床数	1,776	5,358	4,577	4,129	15,840	2025見込	20,632
	既存 病床数	15,676	2017 病床報告数	2,762	6,177	1,945	5,009	15,893	今後増加	6,924 151%
	差引 △:不足	△21	差引△:不足 整数:過剰	986	819	△2,632	880	53	2017推計	9,192
									2025見込	12,790
(参考) 阪神南 面積 169.15㎡ 人口 103.5万人 10万人あたり 医師数:296.2人	基準 病床数	8,949	2025 必要病床数	1,279	3,468	2,859	1,664	9,270	今後増加	3,598 139%
	既存 病床数	8,865	2017 病床報告数	2,541	3,159	1,060	2,230	8,990	2017推計	4,516
	差引 △:不足	△84	差引△:不足 整数:過剰	1,262	△309	△1,799	566	△280	2025見込	7,842
									今後増加	3,326 174%
(参考) 阪神北 面積 480.89㎡ 人口 72.1万人 10万人あたり 医師数:194.5人	基準 病床数	6,748	2025 必要病床数	497	1,890	1,718	2,465	6,570	2017推計	2,846
	既存 病床数	6,811	2017 病床報告数	221	3,018	885	2,779	6,903	2025見込	4,520
	差引 △:不足	63	差引△:不足 整数:過剰	△276	1,128	△833	314	333	今後増加	1,674 159%
									2017推計	1,192
東播磨 面積 266.33㎡ 人口 71.5万人 10万人あたり 医師数:202.3人	基準 病床数	6,438	2025 必要病床数	730	2,229	2,115	1,380	6,454	2025見込	1,441
	既存 病床数	6,382	2017 病床報告数	439	3,687	621	1,461	6,208	今後増加	249 121%
	差引 △:不足	△56	差引△:不足 整数:過剰	△291	1,458	△1,494	81	△246	2017推計	3,594
									2025見込	4,771
北播磨 面積 895.61㎡ 人口 27.1万人 10万人あたり 医師数:224.7人	基準 病床数	3,335	2025 必要病床数	234	988	889	1,257	3,368	今後増加	832 134%
	既存 病床数	3,265	2017 病床報告数	56	1,661	512	1,402	3,631	2017推計	1,152
	差引 △:不足	△70	差引△:不足 整数:過剰	△178	673	△377	145	263	2025見込	1,497
									今後増加	345 130%
播磨姫路 面積2,432.13㎡ 人口 83.5万人 10万人あたり 医師数:197.1人	基準 病床数	8,237	2025 必要病床数	803	2,667	2,801	1,220	7,491	2017推計	987
	既存 病床数	8,270	2017 病床報告数	743	4,376	1,226	1,752	8,097	2025見込	1,097
	差引 △:不足	33	差引△:不足 整数:過剰	△60	1,709	△1,575	532	606	今後増加	110 111%
									2017推計	555
(参考) 中播磨 面積 865.16㎡ 人口 57.8万人 10万人あたり 医師数:212.1人	基準 病床数	5,521	2025 必要病床数	658	1,959	1,901	752	5,270	2025見込	705
	既存 病床数	5,531	2017 病床報告数	619	2,945	863	1,064	5,491	今後増加	150 127%
	差引 △:不足	10	差引△:不足 整数:過剰	△39	986	△1,038	312	221	2017推計	692
									2025見込	993
(参考) 西播磨 面積1,566.97㎡ 人口 25.7万人 10万人あたり 医師数:163.5人	基準 病床数	2,716	2025 必要病床数	145	708	900	468	2,221	今後増加	301 143%
	既存 病床数	2,739	2017 病床報告数	124	1,431	363	688	2,606	2017推計	36,811
	差引 △:不足	23	差引△:不足 整数:過剰	△21	723	△537	220	385	2025見込	51,572
									今後増加	14,761 140%
但馬 面積2,133.30㎡ 人口 16.7万人 10万人あたり 医師数:213.7人	基準 病床数	1,474	2025 必要病床数	133	541	476	250	1,400	2017推計	987
	既存 病床数	1,420	2017 病床報告数	24	881	193	181	1,279	2025見込	1,097
	差引 △:不足	△54	差引△:不足 整数:過剰	△109	340	△283	△69	△121	今後増加	110 111%
									2017推計	555
丹波 面積 870.80㎡ 人口 10.5万人 10万人あたり 医師数:194.1人	基準 病床数	1,267	2025 必要病床数	52	236	204	339	831	2025見込	705
	既存 病床数	1,249	2017 病床報告数	4	557	84	434	1,079	今後増加	150 127%
	差引 △:不足	△18	差引△:不足 整数:過剰	△48	321	△120	95	248	2017推計	692
									2025見込	993
淡路 面積 595.71㎡ 人口 13.3万人 10万人あたり 医師数:225.4人	基準 病床数	1,699	2025 必要病床数	99	328	438	559	1,424	今後増加	301 143%
	既存 病床数	1,725	2017 病床報告数	99	564	305	730	1,698	2017推計	36,811
	差引 △:不足	26	差引△:不足 整数:過剰	0	236	△133	171	274	2025見込	51,572
									今後増加	14,761 140%
全県計 面積8,400.93㎡ 人口 552.1万人 10万人あたり 医師数:253.2人 (全国:251.7人)	基準 病床数	53,747	2025 必要病床数	5,901	18,257	16,532	11,765	52,455	2017推計	36,811
	既存 病床数	53,534	2017 病床報告数	6,268	25,534	6,991	13,873	52,666	2025見込	51,572
	差引 △:不足	△213	差引△:不足 整数:過剰	367	7,277	△9,541	2,108	211	今後増加	14,761 140%

※2017 病床機能報告における病床数は、医療機関の自己申告であり、2025 必要病床数は一定の仮定のもと
の試算であり、単純に比較できないことから、今後、各地域の地域医療構想調整会議で、病床機能報告の
医療機能に着目した定量的な分析も用いて議論を続け、地域に必要な医療機能の充実を図っていく。